

秋田市教育委員会  
会 議 録

令和6年8月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和6年8月定例会会議録

- 1 日 時 令和6年8月22日（木曜日）  
午後3時30分～午後4時45分
- 2 場 所 5-A会議室
- 3 出席委員 教育長  
教育委員  
教育委員  
教育委員
- 4 出席職員 教育次長  
教育次長  
副理事兼生涯学習室長  
総務課参事  
学事課長  
学校教育課長  
教職員室長  
教育研究所長  
学校適正配置推進室長  
秋田商業高等学校長  
秋田商業高等学校事務長  
秋田商業高等学校教諭  
御所野学院高等学校長  
御所野学院高等学校事務長  
御所野学院高等学校教諭  
美大附属高等学院副校長  
美大附属高等学院事務長  
総務課長補佐  
学事課長補佐  
総務課副参事  
学校適正配置推進室副参事

総務課主席主査  
学事課主席主査  
学事課主席主査  
総務課主査  
総務課主査  
総務課主任  
総務課主任  
総務課主事

## 5 議 題

### 【協議事項】

- (1) 秋田南中学校・築山小学校・中通小学校併設校整備事業について
- (2) 令和6年度9月補正予算（案）に関する件について
- (3) 秋田市立日新小学校増改築建築工事請負契約の変更契約を締結する件について
- (4) 秋田市立学校設置条例の一部を改正する件について

### 【教育長等の報告】

- (1) 令和7年度秋田市立秋田商業高等学校の生徒募集公告について
- (2) 令和7年度秋田市立御所野学院高等学校の生徒募集公告について
- (3) 令和7年度秋田公立美術大学附属高等学院の生徒募集について
- (4) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

## 6 議 事 午後3時30分開会

### 【欠席の報告】

委員から定例会を欠席する旨の届出があったことについて、教育長が報告した。

### 【令和6年7月定例会会議録の承認】

令和6年7月定例会会議録について、異議がないため承認された。

### 【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

## 【非公開の議決】

教育長

協議事項(1)から(4)までについては、今後議会に提出され、審議される案件であり、現段階では公の場で審議した場合、事務局の説明や、我々を含め出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがある。

したがって、これらの案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決された。

## 【教育長等の報告】

(1) 令和7年度秋田市立秋田商業高等学校の生徒募集公告について

(2) 令和7年度秋田市立御所野学院高等学校の生徒募集公告について

教育長

報告(1)「令和7年度秋田市立秋田商業高等学校の生徒募集公告について」および報告(2)「令和7年度秋田市立御所野学院高等学校の生徒募集公告について」は、どちらも生徒募集公告に関わるものとなっており、事務局からの説明とその後の質疑は一括で行いたいと思うがいかがか。

(異議なし)

教育長

それでは、報告(1)「令和7年度秋田市立秋田商業高等学校の生徒募集公告について」および報告(2)「令和7年度秋田市立御所野学院高等学校の生徒募集公告について」、一括して事務局から説明願う。

学事課長

(資料に基づき説明)

委員

秋田商業高等学校において、今年度から定員が少なくなったことによる影響はあるか。また、御所野学院高等学校の特色選抜の出願資格にある体育的・文化的活動とは、具体的に

どのような活動を想定しているのか。

秋田商業高等学校長 昨年度より30人定員が減ったことによる一番大きな変化は、教員定数が減ったことであるが、現在のところ、それほど大きな影響はない。ただ、今年度の入試でまた30人減り、さらに次年度で30人減り、全体で90人減ることになる。それに伴い、選択科目や部活動の精査をしていく必要があると考えているが、生徒の進路等に影響がないよう、教育委員会とも相談しながら対応していきたい。

御所野学院高等学校長 本校は、6つの運動部と4つの文化部を抱えており、部活動の活性化が、本校で掲げているコンパクトハイスクールの要の1つとなっている。そのほかにも、最近、全国で活躍している囲碁、ボーリング、モトクロスバイクに取り組んでいる生徒を幅広く受け入れていく中で本校の特色を作り出していきたいと考えている。まずは、本校の持っている部活動の充実を図るとともに、それ以外でも幅広く個人活動を行えるよう、学校窓口を置いているので、必要があれば教員を引率させて対応していきたいと考えている。

教育長 個人で活躍している生徒たちもいるので、個性を伸ばすことや学校としてサポートしていくことが特色の1つと考える。

委員 秋田商業高等学校の特色選抜の条件に「商業の学びに強い意欲と興味・関心をもつ生徒」とあるが、選考する際、どのように評価しているのか。

それから、御所野学院高等学校についてだが、個人で活躍できる学校であることを、中学校等にどのような手立てで広報していくのか。

また、学校独自の取組があるのか。

秋田商業高等学校長 求める生徒像の1つということで、面接等による評価対象としており、学校訪問や体験入学で行った本校の説明の理解度や自ら本校について学習してきた内容等を評価している。特別に会計分野、情報処理分野に優れているなどということ

ではなく、全体的に評価している。

御所野学院高等学校長

現時点ではまだ行っていないが、秋田市内の中学校で受け入れていただければ、私が、自ら学校案内に回りたいと考えている。先日も体験入学があり、私がプレゼンテーションを行った。その後、興味を持った中学校の2年生から単独で訪問したいとの反応をいただき、広報の手応えを感じている。

委員

御所野学院高等学校の特色選抜の出願資格にある「求める生徒像」に、「地域活動や奉仕活動を通して自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒」、「グローバル化、情報化に対応できる学力を有し、明確な進路目標をさだめ主体的に学ぶ生徒」とあるが、実際に入学してから地域社会に貢献を希望する生徒や、グローバル化、情報化を目指す生徒に対して、学校としてどのようなサポートを行っているのか。

御所野学院高等学校長

地域活動や奉仕活動については、御所野地区の町内会や学校近隣の総合福祉施設と連携して行っている。地域活動に関しては、今週末、「御所野夏祭り」が大々的に開催されるが、そのようなイベントに生徒が協力できる場面があれば、積極的に参加しており、今回は、吹奏楽部が参加する。奉仕活動に関しては、例えば、新体操部が高齢者にストレッチのレクチャーを行ったり、吹奏楽部が演奏会を行ったりするなどかなり密接に交流している。

グローバル化については、過去に国際教養大学と連携協定を結び、院生に来ていただき、本校の英語教育に貢献していただいている。

教育長

御所野学院高等学校の連携型中高一貫入学者選抜は、御所野学院ならではの特色だと思うが、内進の生徒と外進の生徒がいるということで、学校運営上や生徒たちの活躍といった点も含めて、生徒の様子について教えていただきたい。

御所野学院高等学校長

連携型中高一貫入学者選抜で広く入ってくる生徒と、内進の御所野学院中の生徒との学力差がある。小規模の学校であ

るため、教員が手を掛けて対応することでしか解消されないものであり、その点については努力していく。昨年度の大学進学実績は、国公立大学進学者数が12名と過去最高を記録したが、その中心となっているのは、御所野学院中から進学してきている生徒であり、御所野学院全体の雰囲気を受け継ぎ、リードしてくれる生徒として必要であるため、定員も3割程度ということになっている。なお、外進の生徒と内進の生徒がうまくいかないということは一切なく、非常に調和が取れているものと認識している。

教育長 今後も中高の連携を密接にされていくと思うが、そういった中で、高校生の姿を見て、御所野学院高等学校に進学したいという中学生が多く出ることを期待している。

※ 報告(1)および報告(2)については、以上のとおり終了した。

(3) 令和7年度秋田公立美術大学附属高等学院の生徒募集について

教育長 報告(3)「令和7年度秋田公立美術大学附属高等学院の生徒募集について」、事務局から説明願う。

美大附属高等学院副校長 (資料に基づき説明)

教育長 2科4コースを一括募集ということだが、入学後にコースの決定を行うということで良いか。

美大附属高等学院副校長 1年次では、基礎的な美術を学び、2年次から、希望に応じて4つのコースに分かれることになっている。

※ 報告(3)については、以上のとおり終了した。

(4) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(4)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 浜田小、豊岩小、下浜小において、年1回の検討委員会を継続していくということだが、豊岩小の入学児童に関して、今年度は入学児童はいないが、今後の推計はどのようになっているのか。

学校適正配置推進室長 検討委員会で浜田小、豊岩小、下浜小の1歳から12歳までの年齢ごとの児童数において、今年の5月1日現在の数値を基に算出したところ、豊岩小の入学者は、令和7年度に6名、令和8年度に2名、令和9年度に4名、令和10年度に4名、令和11年度に3名と少ない人数が横ばいで続くと推計している。

教育長 今回の推計値は、現在、在籍している1学年当たりの子どもの数よりも減少していくということで良いか。

学校適正配置推進室長 そのとおりである。

教育長 浜田小、豊岩小、下浜小の検討委員会は、他の地域に比べなかなか協議が前に進んでいかないというところも現状としてあるようである。

委員 豊岩小の今後の推移を聞き、愕然とした。そのような状況であれば、豊岩小が立ちゆかなくなるのではないかという危惧をしている。もし、考えられるのであれば、豊岩小と日新小に枠組みを変えてみるのはどうか。浜田小は、オープンスクールなど様々な事情があって、やりづらい部分はあるのかもしれない。その辺も踏まえて、豊岩小のことをきちんと考えて、枠組みしていかなければいけないと思う。

学校適正配置推進室長 3校が同時にとなると、かなり難しいのではないかと思います。ただ、検討委員会の中で、委員によっては、3校が足並み揃えてという発言もある。しかし、どんどん児童が少なくなっていくと、そうも言ってもらえないと感じてくるのではないかと考えている。我々ももっと保護者や地域に現状を説明していきたいと考えていて、日新小の校舎が完成し、見学等を行えば、保護者の気持ちも変わるのではないかと考えているの



で、タイミングを捉えながら、動いていく。

教育長 豊岩地区の方々には、統合すべきだという考えでいるようなので、それを踏まえながら、今の意見も参考に進めていければと思う。

※ 報告(4)については、以上のとおり終了した。

**【その他、今後の日程についての報告】**

総務課副参事 今後の日程についてお知らせする。9月定例会については、9月26日木曜日午後3時30分から開催する予定である。

教育長 9月定例会は、9月26日木曜日午後3時30分から開催予定とのことである。委員の皆様、よろしく願います。

**【協議事項】**

- (1) 秋田南中学校・築山小学校・中通小学校併設校整備事業について
- (2) 令和6年度9月補正予算（案）に関する件について
- (3) 秋田市立日新小学校増改築建築工事請負契約の変更契約を締結する件について
- (4) 秋田市立学校設置条例の一部を改正する件について

協議事項(1)から(4)までについては、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。

午後4時45分閉会